



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.23

Edition March 14th, 2016

プレミアリーグ8大会と 世界大会を生放送

ISB社と契約 目指すはメジャースポーツ

残念ながら日本ではほとんど知られていませんが、隔年開催されるWKFシニア世界大会は、ヨーロッパを中心に広い地域で生放送され、人気を博しています。WKFではテレビ放送の本格化を視野に、生中継やファンの期待に応えられる時間的・内容的に優れた大会運営、ビデオ判定導入など技術面の進歩に注力してきました。

そして先般、インターナショナル・スポーツ・ブロードキャスティング社 (ISB) と、2017～2020年の4年間、プレミアリーグ年間8大会およびシニア世界大会の生放送をすることで契約締結に至ったのです。

ISB社はスポーツ番組放送のトップ企業で、社内にWKF担当の専属チームが結成され、大会の放映と映像放映権の販売を担当します。

本年WKFではプレミアリーグの各大会を視察し、来年、生放送の対象とする8つの大会を指定します。プレミアリーグは5年前に創設され、昨年だけでも68の国と地域から5000名が出場しました。この人気を空手界の内外へ押し広げたいと考えます。目指すは、家庭のテレビで野球やサッカー、ラグビーやスケートを観るような感覚で、「お茶の間に空手観戦をするのが普通の光景」となることです。



(上/WKF エスピノス会長とISB ロメロ社長、スペインの連盟本部にて契約締結 下/東京MXテレビの取材を受けました)

〈お知らせ〉

東京MXテレビの取材を受けました。事務総長就任までの経緯や海外指導のエピソード、オリンピックに向けた思いをお話しました。

■3月23日(月・祝)20:30～20:55

東京MXテレビ「カウントダウン東京」

対談 「一枚の写真」コーナー

世界空手連盟 事務総長

奈茂 穂久

世界空手連盟 事務総長事務所

〒135-8538 東京都江東区辰巳1-1-20 日本空手道会館
電話 03-3522-6673 FAX 03-3522-6675 kobinata@wkf-gs.jp